

兵庫教育大学上廣道徳教育アカデミー第3回フォーラム
実践発表 概要

「実践発表テーマ」

「考える楽しさを創る」道徳科の授業づくり

香美町立柴山小学校 安田 由貴子

「概 要」

道徳科における「考える楽しさ」について、本校での研修を土台に教材分析の仕方と児童の発言から考えていきます。

令和6年度版兵庫県道徳科指導資料に「授業構想の5つの要素」があると示されています。その中の教材分析について、兵庫県が推奨する教材分析シートを基に教材分析の仕方を示し、授業構想について考えていきます。次に、実際の授業場面での児童の発言を取り上げ、児童にとっての「考える楽しさ」について考察していきます。

教師、児童にとっての「考える楽しさを創る授業」とはどのような授業なのか、これまでの実践を振り返り考えます。

「実践発表テーマ」

加西中学校の道徳教育 ～生徒も教師も深く考える道徳授業を目指して～

加西市立加西中学校 井上 友輔

「概 要」

加西中職員の道徳に向かう姿勢(失敗をオープンにしながら対等に話し合う雰囲気等)についてどのようにして学校で築きあげてきたのか。

1. 加西中の道徳に取り組む様子

- ・ 普段の取り組み(授業準備)
- ・ 教師力向上講座
- ・ 校内研修の様子(加西市の校内研修・研修後)
- ・ 年間を通じた取り組み

2. 道徳に向かう姿勢をつくっているもの ①

- ・ 加西市の道徳の取り組みについての経緯
- ・ はじまりの思いとその継承
- ・ 取り組む中で

3. 道徳に向かう姿勢をつくっているもの ②

- ・ 加西中の学校づくり(学校経営方針)
- ・ 加西中の職員の雰囲気(ミドルリーダー、若手、職員の姿勢と雰囲気)

4. これからの課題と取り組み

- ・ 教材分析と授業力を両輪に
- ・ 教科書が変わったこと
- ・ 今後の挑戦